

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

| 御提案書   |                             |
|--|-----------------------------|
| 技術分野   | ④ (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います) |
| 御提案件名  | 遮水・保有水浄化促進型の鋼製遮水壁の技術提案      |
| 御提案者   | 稲積真哉                        |
| <p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>地盤汚染現場、特に廃棄物処分場では、側面・底面遮水工システムによる有害物質の封じ込めを半永久的に担保しなければならない。しかしながら、周辺住民や社会が不安視する「有害物質を含んだ廃棄物保有水が何時か漏れるのではないか?」という懸念に対して、廃棄物処分場の封じ込め概念は、廃棄物保有水による周辺環境の汚染リスクを半永久的に残すことになる。よって、建設時から将来にわたるライフサイクルを通して廃棄物処分場の環境安全性を持続ならびに保障するためには、側面・底面遮水工に対して、廃棄物保有水の完全封じ込め環境における保有水の浄化促進機能を担わせることが有効である。そのような観点において、提案者が開発・検討を進めている側面遮水工としての H-H 継手を施した連結鋼管矢板 (図-1 参照) は形状的な優位性を有しており、高遮水ならびに集排水による廃棄物保有水の浄化促進効果を併せ持つことが期待される。</p> <p>本技術では、廃棄物処分場における側面遮水工 (廃棄物保有水を封じ込めるシステム) に対して、更に埋め立てられた廃棄物保有水の浄化促進効果をも発揮しうる側面遮水工の高度化を目指し、鋼管矢板の一つである H-H 継手を施した連結鋼管矢板を用いた鋼製遮水工、更には遮水・保有水浄化促進型の鋼製遮水工 (図-2 参照) を提案している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>フランジ継手面</p> <p>連結鋼管矢板 H-H継手 連結鋼管矢板</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>鋼製遮水工</p> <p>廃棄物層</p> <p>底面排水地盤</p> <p>側面排水地盤</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>※鋼の継合サイズにより異なる</p> <p>膨張性止水材</p> <p>300</p> <p>300</p> <p>350</p> <p>膨張性止水材</p> <p>(単位: mm)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>側面排水地盤</p> <p>鋼製遮水工</p> <p>廃棄物層</p> <p>底面排水地盤</p> <p>排水水</p> <p>側面排水地盤</p> </div> </div> |                             |
| <p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発・実用化の状況: 開発は完了しているものの、実用化事例はない。</li> <li>・開発・実用化に向けた課題・留意点: 現状では、大きな課題・留意点を見出していない。</li> <li>・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等): 記載事項なし</li> </ul>  |                             |